

第6期恵庭市総合計画の策定状況について

1. 市民意識調査（まちづくりアンケート）の実施

16歳以上の市民2,000人を無作為抽出し、紙、ウェブのいずれかにより回答。

1) 回答期間：6月7日（金）～7月2日（火）

2) 回答数：805件（紙642件、ウェブ163件）※回答率40.3パーセント

3) 主な回答結果

○「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と回答：91.6パーセント

○今後の重要度（上位）：「除排雪対策」「医療機関や救急医療体制」「高齢者や障がい者の暮らしやすさ」

○恵庭市の将来像（上位）：「みんなが安全安心に暮らせるまち」「高齢者が安心して暮らせるまち」「子育てがしやすいまち」

2. 市民ワークショップ等の実施

1) 市民まちづくりワークショップ

公募委員18名によるワークショップを開催。

○第1回：8月1日（木）

テーマ「あなたが思う恵庭らしさとはどんなところ？」

恵庭らしさをふまえて、10年後はどんなまちになってほしい？」

○第2回：8月21日（水）

テーマ「10年後は〇〇なまち恵庭」

○第3回：9月10日（火）

テーマ「10年後のまちに向けて私達ができることは？」

また、それを持続可能にしていくには？」

○第4回：9月30日（月）

テーマ「まとめ」

2) 分野別まちづくりワークショップ

5分野において、それぞれ専門的な視点から将来の課題などについて意見交換を行うワークショップを開催。延べ62人参加。

○8月23日（金） 保健・医療・福祉・スポーツ
生活環境

○8月26日（月） 子育て・教育
市民協働・共生

○8月27日（火） 産業・観光・まちづくり

3. 若年層からの意見募集

1) 中学生への講座・アンケート

市職員が総合計画について講義（授業）を行い、まちづくりへの理解を深めてもらった後、生徒にアンケートを実施。

- 7月 5日（金） 恵み野中学校（3年生99人）
- 7月 9日（火） 柏陽中学校（1～3年生234人）
- 8月28日（水） 恵明中学校（2年生167人）
- 9月 9日（月） 恵庭中学校（1年生110人）
- 9月13日（金） 恵北中学校（1年生53人）

2) 高校生・専門学校生・大学生からの意見

生徒・学生が、各校で「恵庭の魅力」や「恵庭らしさ」などについて意見を記入。

※8月～10月に各校で実施。

4. 第6期総合計画シンポジウム

総合計画について市民と行政が理解を深め、恵庭市が目指すまちの姿をともに考えることを目的として開催。約100人参加。

- 開催日：9月5日（木）
- 基調講演「地域政策の新たな潮流と総合計画の意義」－文化創造都市への挑戦－
講師：小磯修二氏（北海道文教大学地域創造研究センター長）
- パネルディスカッション「恵庭の魅力と特性 地域資源の再発見」

5. 今後のスケジュール

- 令和6年10月 地域別意見交換会（市民の広場） ※全4回
- 10月～ 総合計画策定委員会ワーキング部会
- 12月 第1回総合計画審議会（予定）